IEM

IBM ワイヤレス・ キーボード および マウス

ユーザーズ・ガイド



注:本書の情報およびこの情報がサポートする製品をご使用になる前に、 C-1 ページの付録 C 『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

原 典: 22P5229

IBM Wireless Keyboard and Mouse

User's Guide

発 行: 日本アイ・ビー・エム株式会社

担 当: ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 2001.2

この文書では、平成明朝体[™]W3、平成明朝体[™]W9、平成角ゴシック体[™]W3、平成角ゴシック体[™]W5、および平成角ゴシック体[™]W7を使用しています。この(書体*)は、(財) 日本 規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体"W3、平成明朝体"W9、平成角ゴシック体"W3、 平成角ゴシック体"W5、平成角ゴシック体"W7

© Copyright International Business Machines Corporation 2001. All rights reserved.

Translation: © Copyright IBM Japan 2001

安全に正しくお使いいただくために

この製品を設置する前に、『安全上の注意』をお読みください。

مج، يجب قراءة دات السلامة

Antes de instalar este produto, leia as Informações de Segurança.

在安装本产品之前,请仔细阅读 Safety Information (安全信息)。

Prije instalacije ovog produkta obavezno pročitajte Sigurnosne Upute.

Před instalací tohoto produktu si přečtěte příručku bezpečnostních instrukcí. Læs sikkerhedsforskrifterne, før du installerer dette produkt.

Ennen kuin asennat tämän tuotteen, lue turvaohjeet kohdasta Safety Information.

Avant d'installer ce produit, lisez les consignes de sécurité.

Vor der Installation dieses Produkts die Sicherheitshinweise lesen.

Πριν εγκαταστήσετε το προϊόν αυτό, διαβάστε τις πληροφορίες ασφάλειας (safety information).

לפני שתתקינו מוצר זה, קראו את הוראות הבטיחות.

A termék telepítése előtt olvassa el a Biztonsági előírásokat! Prima di installare questo prodotto, leggere le Informazioni sulla Sicurezza.

製品の設置の前に、安全情報をお読みください。

본 제품을 설치하기 전에 안전 정보를 읽으십시오.

Пред да се инсталира овој продукт, прочитајте информацијата за безбедност. Lees voordat u dit product installeert eerst de veiligheidsvoorschriften.

Les sikkerhetsinformasjonen (Safety Information) før du installerer dette produktet.

Przed zainstalowaniem tego produktu, należy zapoznać się z książką "Informacje dotyczące bezpieczeństwa" (Safety Information).

Antes de instalar este produto, leia as Informações sobre Segurança.

Перед установкой продукта прочтите инструкции по технике безопасности.

Pred inštaláciou tohto zariadenia si pečítaje Bezpečnostné predpisy.

Pred namestitvijo tega proizvoda preberite Varnostne informacije.

Antes de instalar este producto lea la información de seguridad.

Läs säkerhetsinformationen innan du installerar den här produkten.

安裝本產品之前,請先閱讀「安全資訊」。

目次

安全に正しくお使いいただくために	iii
本書について	vii
お客様のオプションの登録	vii
インストールおよびユーザーズ・ガイド	1-1
製品説明	
はじめに	1-2
USB、キーボード、およびマウスのインストール	1-2
USB レシーバーのインストール	
	1-3
	1-4
	1-4
	1-5
	1-5
	1-6
	1-7
	1-7
	1-7
画面表示を使用可能にする	1-8
	1-8
キーボードの保守	1-8
	1-9
	1-9
マウスのクリーニング	-12
100000 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	A-1
よくある問題	A-1
ラピッドアクセス・ボタンをカスタマイズするときに、探している選択	
が見つからない。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	A-1
	A-1
	A-2
	A-2
	A-3
ラピッドアクセス・ボタンを使用すると、コンピューター・ゲームがロ	
ックするか、割り込まれる。	A-3
ボタンを 1 度押したのに、コンピューターが 2 度押したときのように	
	A-4
	A-4
拡張キーボード機能(「ホット・ボタン」)または拡張マウス機能(「ス	
	A-4
	A-4
マウスのパフォーマンスが悪い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	A-5

本書について

本書には、IBM[®] ラピッドアクセス・ワイヤレス・キーボード、スクロールポイント・ワイヤレス・マウス、および IBM デュアル・ワイヤレス・レシーバーについて、インストール、構成、およびトラブルシューティングに関する説明が記載されています。 本書は、2部に分かれています。

第 1 部: インストールおよびユーザーズ・ガイド

このガイドには、簡略化したインストールの説明が記載されています。

このガイドには、本製品の説明、と詳細なインストール方法が以下の言語で記載 されています。

- 英語
- フランス語
- スペイン語
- イタリア語
- ブラジル・ポルトガル語
- 中国語 (繁体字)
- 日本語

第 2 部: 付録

この付録には、問題解決、およびヘルプとサービスの情報が記載されています。 また、保証と特記事も記載されています。

注: 本マニュアルに掲載されているイラストは、お客様がお持ちのハードウェア とは少し異なる場合があります。

お客様のオプションの登録

このたびは、OPTIONS by IBM をお買い上げいただき、ありがとうございます。お客様の製品を登録し、将来 IBM がお客様によりよいサービスを提供するのを援助するために、少々お時間をいただけますか。 お客様のフィードバックは、お客様にとって重要な製品およびサービスを開発したり、お客様とコミュニケーションするよりよい方法を開発する上で弊社にとって貴重なものです。 お客様のオプションを次の IBM Web サイトで登録してください。

http://www.ibm.com/pc/register

お客様が Web サイトの質問表で、それ以上情報を受け取りたくないと知らせない限り、IBM はお客様が 登録された製品についての情報および更新をお送りします。

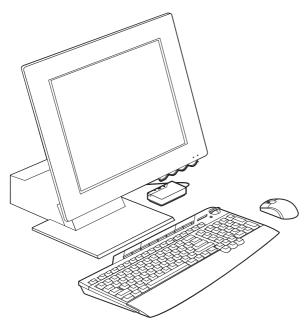
インストールおよびユーザーズ・ガイド

本セクションには、IBM ラピッドアクセス・ワイヤレス・キーボード、スクロールポイント・ワイヤレス・マウス、およびデュアル・ワイヤレス・レシーバーに関する製品説明、ハードウェアとソフトウェアのインストール、および本製品の使用と保守の方法が記載されています。 トラブルシューティングについては、付録 A を参照してください。本製品の使用についての追加情報は、次のIBM Healthy Computing Web サイトをご覧ください。

• http://www.ibm.com/pc/healthycomputing

製品説明

IBM ラピッドアクセス・ワイヤレス・キーボードおよびスクロールポイント・ワイヤレス・マウスを使用すると、キーボードやマウスをよく使用するタスクを無線で実行できます。 Web ページをナビゲートするための 2 つのボタン、マルチメディア制御用の 7 つのボタン、および 8 つの色分けされたボタン (そのうちのいくつかつは、便利な Web サイトにあらかじめ設定されています) があります。



このオプション・パッケージには、本書のほかに、以下のものが入っています。

- ラピッドアクセス・ワイヤレス・キーボード
- スクロールポイント・ワイヤレス・マウス

- デュアル・ワイヤレス・レシーバー
- Getting Started カード
- カスタマイズ・ソフトウェアの入った CD

ソフトウェアのインストール、およびキーボード、マウス、レシーバーの接続には、Quick Start カードの説明をお読みください。 次のセクションには、インストール方法の詳細な説明があります。

はじめに

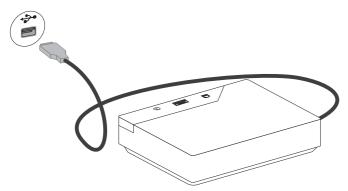
ラピッドアクセス・ワイヤレス・キーボード、スクロールポイント・ワイヤレス・マウス、およびデュアル・ワイヤレス・レシーバーをインストールする前に、次の操作をしてください。

- コンピューターとコンピューターに接続されているすべての装置の電源をオフにします。
- 2. ラピッドアクセス・ワイヤレス・キーボードおよびスクロールポイント・ワイヤレス・マウスに新しい単四アルカリ電池を入れてください。
- 3. デュアル・ワイヤレス・レシーバーを USB ポートに接続してください。

USB、キーボード、およびマウスのインストール

次のセクションでは、ラピッドアクセス・ワイヤレス・キーボード、スクロール ポイント・ワイヤレス・マウス、およびデュアル・ワイヤレス・レシーバーのイ ンストール方法を説明します。

USB レシーバーのインストール



デュアル・ワイヤレス・レシーバーをインストールする手順は、次のとおりです。

- 1. レシーバーをコンピューターの USB ポートに接続します。
- 2. コンピューターを始動します。
- 3. すべてのプロンプトで、「次へ」をクリックします。

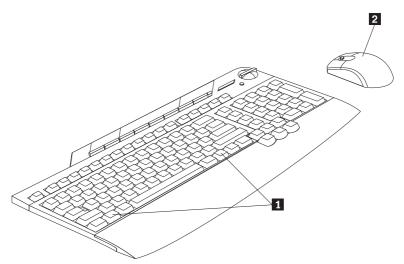
1-2 IBM ワイヤレス・キーボード および マウス: ユーザーズ・ガイド

4. 最後のプロンプトで、「完了」をクリックします。

Microsoft Windows Millennium (Me) および Windows 2000 Professional の場合 は、USB レシーバーを自動的に認識します。 Windows 98 の場合は、手動によ るプロンプト操作が必要です。

キーボードとマウスのインストール

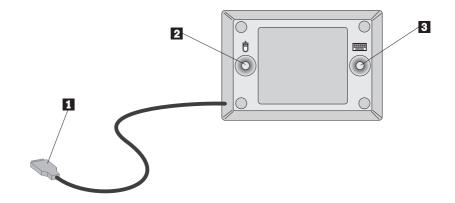
キーボードとマウスは、レシーバーをインストールすると、自動的に認識されま す。



キーボードとマウスが認識されているかどうかを確認する手順は、次のとおりで す。

- 1. キーボードの Windows キー **1** を押して、機能を確認します。
- 2. マウス 2 を動かして、ディスプレイ画面上の動きを確認します。
- 3. いずれかの装置が認識されていない場合は、付録 A のトラブルシューティ ング手順を参照してください。

USB レシーバー・チャネルの変更



USB デュアル・レシーバーのチャネルを変更する手順は、次のとおりです。

- 1. USB コネクター **1** が正しくコンピューターに接続されているかどうかを確認してください。
- 2. デュアル・ワイヤレス・レシーバーの底面にある青いボタン 2 または 3 のどちらかを押してください。
- 3. 装置アイコンの LED がオンになります。
- 4. デュアル・ワイヤレス・レシーバーの裏面にある青いボタンのうち、上記の 装置アイコンに対応する青いボタンを押します (上記の図で、マウスは 2、キーボードは 3)。
- 5. LED がオフになります。
- 6. キーボードの Windows キーを押すか、またはマウスを動かして、機能を確認します。
- 7. もう 1 つの装置について、同じ操作を繰り返します。

ソフトウェアのインストール

ソフトウェアをインストールする手順は、次のとおりです。

- 1. 「スタート」をクリックします。
- 2. 「ファイル名を指定して実行」を選択します。
- 3. x:¥setup と入力します。ここで、x は CD-ROM ドライブのドライブ名です。
- 4. キーボードのセットアップ・プログラムが開始します。 項目を選択するためのプロンプトが表示されます。
- 5. 「次へ」をクリックします。
- 6. 「次へ」をクリックします。
- 7. 「完了」をクリックします。

- 8. マウスのセットアップ・プログラムが開始します。 項目を選択するための プロンプトが表示されます。
- 9. 「次へ」をクリックします。
- 10. ユーザーが右利きか左利きによって、マウスの位置をモニターの右側か左側 のどちらに置くかを選択します。「次へ」をクリックします。
- 11. **「次へ」**をクリックします。
- 12. 「完了」をクリックします。

ラピッドアクセス・ボタンの使用

ラピッドアクセス・ワイヤレス・キーボードには高速起動ボタンがあります。こ のボタンは、一般的に「ホット・ボタン」と呼ばれています。このセクションで は、このボタンの使用方法を説明します。

前図のキーボードには、以下のボタン機能があります。

- 「インターネット」ボタン、「スタンバイ」ボタン、そしてファイル、プロ グラム、または Web サイトにアクセスするようにカスタマイズできる 5 つ のボタン。
- ボタン・ラベルを保持するプラスチック・カバー。
- CD および一部の DVD で再生を制御したり、音量を調整するのに使用でき る、マルチメディア制御ボタン。
- オーディオ再生を消音するのに使用できる「ミュート」ボタン。
- インターネット・ブラウザーで Web ページを順方向にナビゲートするボタ ン。
- インターネット・ブラウザーで Web ページを逆方向にナビゲートするボタ ン。

キーボード・ボタンのカスタマイズ

カスタマイズ可能なボタンの 1 つを初めて押すと、ウィンドウが開き、スクリ ーン上の指示に従ってボタンをカスタマイズするようプロンプトが出されます。 5 つのボタンのそれぞれをカスタマイズして、コンピューター・プログラム、フ ァイル、または Web サイトへのショートカットとして使用できます。

後でラピッドアクセス・ボタンのカスタマイズを変更するには、次の手順を使用 してカスタマイズ・ウィンドウを開きます。

- 1. 「 $\mathbf{A}\mathbf{9}$ ート」→「設定」→「 $\mathbf{3}\mathbf{2}\mathbf{7}$ ール パネル」の順にクリックします。
- 2. 「キーボード (ラピッドアクセス)」 をダブルクリックして、「ラピッドア クセス キーボードのカスタマイズ」ウィンドウを開きます。 プログラムが すでにボタンに割り当てられている場合は、スクリーンのそのボタンの上に あるラベル域にプログラム名が表示されています。 プログラムがボタンに割 り当てられていない場合、ボタンの上にあるラベル域は空白になります。
- 3. カスタマイズしたいボタンをクリックします。

- 4. 以下のオプションの 1 つをクリックします。
 - すべてのプログラムを表示
 - すべてのファイルを表示
 - インターネット アドレスを入力
- 5. 「すべてのプログラムを表示」または「すべてのファイルを表示」をクリックした場合は、希望するプログラムまたはファイルをクリックします。「インターネット アドレスを入力」をクリックした場合は、Web サイトの IP アドレスをフィールドに入力します。
 - 注: Web サイト・アドレスをフィールドに入力する場合は、「テスト」をクリックしてアドレスが正しいか確認できます。「テスト」機能を使用するには、インターネット・サービス提供者またはイントラネットに接続している必要があります。

選択したプログラム・ファイル、または Web サイトの名前がラベル・ボックスに表示されます。ラベル・ボックスの情報を編集できます。

- 6. 「適用」をクリックします。選択した情報が、ボタンの上にあるラベル域に表示されます。
- 7. 別のボタンをカスタマイズするには、上記のステップを繰り返します。ボタンのカスタマイズを完了したら、「**OK**」をクリックします。

ボタンをカスタマイズした後、ラピッドアクセス キーボード・ソフトウェアを 使用して、新しいボタン・ラベルを作成できます。

ボタンのラベル付け

カスタマイズ可能なボタンに割り当てられたファイル、プログラム、または Web サイトを変更したとき、キーボード上部のボタン・ラベルを交換できます。「ラピッドアクセス キーボードのカスタマイズ」ウィンドウを使用してボタンの割り当てを変更すると、ソフトウェアは自動的に新しいボタン・ラベルを作成します。

新しいボタン・ラベルを印刷するには、次のようにします。

- 1. プリンターに用紙があり、プリンターがオンになっていることを確認します。
- 2. 1-5ページの『キーボード・ボタンのカスタマイズ』 のステップ 1 と 2 に 従い、「ラピッドアクセス キーボードのカスタマイズ」ウィンドウを開きます。
- 3. **「ラベル印刷…」**をクリックして、「ラピッド アクセス キーボード ラベル 印刷」ウィンドウを開きます。
- 4. 「白地に黒の文字」のチェック・ボックス、または「黒地に白の文字」のチェック・ボックスをクリックします。
- 5. 「**OK**」をクリックします。
- 6. 「印刷」ウィンドウで正しいプリンターを選択し、「**OK**」をクリックします。

- 7. ラベルが印刷されたら、ラベル情報を確かめてから、ラベルを正しいサイズ に切り取ります。
- 注: ラベルを取り替えるとき、キーボードの上部にある透明のプラスチック・カ バーを取り外す必要はありません。

キーボードの上部にあるボタン・ラベルを取り替える手順は、次のとおりです。

- 1. カバーのくぼみの近くにある古いラベルの中央をつかみ、古いラベルを透明 のプラスチック・カバーの下から引き出します。
- 2. 新しく印刷したラベルを透明のプラスチック・カバーの下に滑り込ませま す。カバーの下にぴったり収まるように、ラベルの端を切り取る必要が生じ ることがあります。

画面表示のカスタマイズ

ラピッドアクセス・ワイヤレス・キーボードは、出荷時は画面表示の設定が使用 可能になっています。画面表示が使用可能になっている場合は、ボタンを押す と、ラピッドアクセス・ボタンに割り当てられた機能またはプログラムの名前が 画面に短時間表示されます。

ラピッドアクセス・ワイヤレス・キーボード・ソフトウェアを使用して、画面表 示を変更したり、表示を使用可能または使用不可にすることができます。

画面表示の変更

画面表示で使用されているフォント、フォント・サイズ、またはフォント・カラ ーを変更する手順は、次のとおりです。

- 1. 1-5ページの『キーボード・ボタンのカスタマイズ』 のステップ 1 と 2 に 従い、「ラピッドアクセス キーボードのカスタマイズ」ウィンドウを開きま す。
- 2. 「参照」をクリックし、「ラピッド アクセス キーボードの参照」ウィンド ウを開きます。
- 3. 「フォント」をクリックします。
- 4. 「フォント」ダイアログ・ボックスで、好みの設定を選択して、「**OK**」をク リックします。
- 5. 「**OK**」をクリックします。
- 6. 「**OK**」をクリックして、プログラムを終了します。

画面表示を使用不可にする

画面表示を使用不可にする手順は、次のとおりです。

1. 1-5ページの『キーボード・ボタンのカスタマイズ』 のステップ 1 と 2 に 従い、「ラピッドアクセス キーボードのカスタマイズ」ウィンドウを開きま す。

- 2. 「参照」をクリックし、「ラピッド アクセス キーボードの参照」ウィンドウを開きます。
- 3. 「画面表示」の場所で「無効にする」に切り替えてください。
- 4. 「OK」をクリックします。

画面表示を使用可能にする

画面表示を使用可能にする手順は、次のとおりです。

- 1. 1-5ページの『キーボード・ボタンのカスタマイズ』 のステップ 1 と 2 に 従い、「ラピッドアクセス キーボードのカスタマイズ」ウィンドウを開きます。
- 2. 「参照」をクリックし、「ラピッド アクセス キーボードの参照」ウィンドウを開きます。
- 3. 「画面表示」の場所で「有効にする」に切り替えてください。
- 4. 「**OK**」をクリックします。

ラピッドアクセス・ボタンを使用不可にする

本キーボードは、出荷時にラピッドアクセス・ボタンがすでに使用可能になっています。 ボタンを使用不可にするには、次のようにします。

- 1. 1-5ページの『キーボード・ボタンのカスタマイズ』 のステップ 1 と 2 に 従い、「ラピッドアクセス キーボードのカスタマイズ」ウィンドウを開きます。
- 2. 「参照」をクリックし、「ラピッド アクセス キーボードの参照」ウィンド ウを表示します。
- 3. 「ラピッドアクセス ボタン」の場所で**「無効にする」**に切り替えてください。
- 4. 「**OK**」をクリックします。

キーボードの保守

キーボードを正しく保守することで、キーボードやコンピューターの損傷を防ぐことができます。 キーボードを保守するには、次の基本的なガイドラインに従ってください。

- クリーニングする前にキーボードのプラグを抜いてください。
- キーボードは、水と中性洗剤の溶液で湿した柔らかい布でふいてください。
- キーボードの上に液体をこぼさないでください。液体によりキーボードが損傷したり、正しく機能しなくなる場合があります。

ボタンのラベル付け、好みに合わせた設定、快適な使用環境の準備、およびトラブルシューティングについて詳しくは、「ラピッドアクセス キーボードのカスタマイズ」ウィンドウの下部にある「ヘルプ」ボタンをクリックしてください。

スクロールポイント・ワイヤレス・マウスのカスタマイズ

スクロールポイント・ワイヤレス・マウスをカスタマイズする手順は、次のとお りです。

- 1. 「マイ コンピュータ」をダブルクリックします。
- **「コントロール パネル」**をクリックします。
- 3. 「マウス」アイコンをダブルクリックして、「マウスのプロパティ」画面を 開きます。
- 4. 「マウスのプロパティ」画面上部の「設定」タブをクリックすると、設定画 面が開きます。この画面で変更を行います。

画面のカスタマイズ

次のセクションでは、各画面のカスタマイズ方法を説明します。

ボタン

「ボタン」画面は、ボタンおよびマウス・スティックの機能をカスタマイズする ための画面です。 ボタンとマウス・スティックをカスタマイズする手順は、次 のとおりです。

- 1. マウスのグラフィックをクリックするか、または「ボタン」プルダウン・メ ニューを使用して、マウス・スティックかボタンを選択します。
- 「機能」プルダウン・メニューの中から、スティックまたはボタンに割り当 てる機能を選択します。
- 3. 少なくとも 1 つのボタンは、「第一マウス ボタン」として割り当てる必要 があります。
- 4. **「OK」**または**「適用」**をクリックします。
- 5. マウス・ボタンおよびマウス・スティックにデフォルトの設定値をリセット する場合は、**「デフォルト値を使用」**をクリックします。

ポインター

「ポインタ」画面は、マウスのポインティング機能について、カーソル・アイコ ン・スキームを選択するための画面です。 マウスのポインティング機能につい てカーソル・アイコン・スキームをカスタマイズする手順は、次のとおりです。

- 1. 「デザイン」プルダウン・メニューの中から、カーソル・アイコン・メニュ ーを選択します。
- 2. デザインのデフォルト名を変更する場合は、次のステップに進んでくださ
- 3. 「**OK**」または「**適用**」をクリックします。

「動作」画面は、ポインターの速度を変更したり、またはポインターを画面内の デフォルト・ボタンに自動的に移行するようにカスタマイズするための画面で す。ポインター速度を変更する手順は、次のとおりです。

1. 「速度」パネルのスライダーにカーソルをあわせます。

- 2. ポインター速度を遅くするには、スライダーを左方向にドラッグします。ポインター速度を速くするには、スライダーを右方向にドラッグします。
- 3. 「**OK**」または「適用」をクリックします。

ポインターを画面内のデフォルト・ボタンに自動的に移行するようにカスタマイズする手順は、次のとおりです。

- 1. **「ダイアログ ボックスの既定のボタンにマウス ポインタを移動させる」**チェック・ボックスにチェックを付けます。
- 2. 「**OK**」または「**適用**」をクリックします。

ダブルクリック

「ダブルクリック」画面は、マウスのダブルクリック速度を変更するための画面です。 マウスのダブルクリック速度を変更する手順は、次のとおりです。

- 1. 「ダブルクリックの速度」パネルのスライダーにカーソルをあわせます。
- 2. ダブルクリック速度を遅くするには、スライダーを左方向にドラッグします。ダブルクリック速度を速くするには、スライダーを右方向にドラッグします。
- 3. 「テスト」パネル内のアイコンをダブルクリックすると、ダブルクリック速度をテストできます。
- 4. 「**OK**」または「**適用**」をクリックします。

方向

「方向」画面は、マウスの方向を変更するための画面です。 デフォルトのマウス・スクロール方向は、ボタンを上にして縦方向です。 マウスを異なる方向で使用する場合は、次のようにしてください。

- 「方向の設定」をクリックします。
- 2. 画面上の指示に従います。
- 3. 「**OK**」または「**適用**」をクリックします。

ScrollPoint

「ScrollPoint」画面は、「ユニバーサル スクロール」モードを使用可能にするための画面です。 また、「ScrollPoint」画面では、スクロール速度の調整、マウスのクリック力の調整、および 360 度スクロールを使用可能にすることができます。

マウスのスクロール速度を変更する手順は、次のとおりです。

- 1. 「感度」パネルのスライダーにカーソルをあわせます。
- 2. スクロール速度を遅くするには、スライダーを左方向にドラッグします。スクロール速度を速くするには、スライダーを右方向にドラッグします。
- 3. 「**OK**」または「**適用**」をクリックします。

マウスのクリックまたはダブルクリックに必要な力を変更する手順は、次のとお りです。

- 1. 「アクティブ化レベル」パネルのスライダーにカーソルをあわせます。
- 2. スクロールを開始するのに必要な力を弱くするには、スライダーをカーソル で左方向にドラッグします。必要な力を強くするには、右方向にドラッグし ます。
- 3. 「**OK**」または「**適用**」をクリックします。

360 度スクロール機能を使用すると、ポインターを斜め方向、横方向、また縦方 向に移動できます。360 度スクロール機能を使用可能にするには、「360 度ス クロールを使用」チェック・ボックスにチェックを付けて、「OK」または「適 用」をクリックします。

ポインター・ユーティリティー

「ポインタ ユーティリティ」画面は、次のポインター機能をカスタマイズする ための画面です。

・ ポインタ ラップ

ポインターが画面の端に達したときに、ポインターを画面の反対側に移動し て表示します。「ポインタ ラップ」チェック・ボックスにチェックを付け て、「OK」または「適用」をクリックします。

ポインタを隠す

テキストを入力しているときにポインターを表示したくない場合は、「ポイ ンタを隠す」チェック・ボックスにチェックを付けて、「OK」または「適 用」をクリックします。

ソナー

画面上のポインターを探すときにヘルプが欲しい場合は、「ソナー」チェッ ク・ボックスにチェックを付けます。「OK」または「適用」をクリックして から、Ctrl キーを押して離すと、ソナー機能により、レーダー画面のように ポインターが丸で囲まれます。

・ スロー モーション

ポインターを正確な位置に置くために、一時的にポインター速度を低くした い場合は、「スロー モーション」チェック・ボックスにチェックを付けま す。 「OK」または「適用」をクリックしてから、シフト・キーを押して離 すと、スロー モーション機能を使用できます。

• X 焦点

ポインターをタイトル・バーの上に移動したときにその画面がアクティブに なるようにするには、「X 焦点」チェック・ボックスにチェックを付けて、 「OK」または「適用」をクリックします。「X 焦点」機能を使用すると、ク リックをしなくても、画面から画面に移動できます。

Mouse Suite

「Mouse Suite」画面では、タスクバーにマウス・アイコンを表示したり、 「Mouse Suite」ソフトウェアのアンインストール、または IBM の Web サイ トにアクセスしてマウスに関する情報を表示できます。

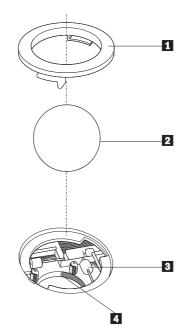
マウス・アイコンをタスクバー上に表示するには、「**マウス アイコンをタスク バー上に表示**」チェック・ボックスにチェックを付けて、「**OK**」をクリックし ます。

「Mouse Suite」ソフトウェアをアンインストールするには、「アンインストール」をクリックします。

IBM の Web サイトにアクセスして、マウスに関する情報を表示するには、表示されたインターネット・アドレスをクリックします。

マウスのクリーニング

カーソル位置が不規則にとんだり移動したりする場合は、マウスのクリーニングが必要です。 マウスのクリーニングの手順は、次のとおりです。



- 1. コンピューターをオフにします。
- 2. マウスを逆さまにして、マウスの底に注意してください。 固定 1 リングをアンロック位置に回転して、ボールを取り外せるようにします。
- 3. 固定リングとボール 2 の上に手をかぶせ、マウスを裏返して通常の向きに戻し、固定リングとボールを手の中に落とします。
- 4. 洗剤を溶かしたぬるま湯でボールを洗い、清潔な布でふいて乾かします。 ボール・ケージ 4 に注意しながら風を吹き付け、ほこりやけばを取り除きます。

- 5. ボール・ケージ内部のプラスチック・ローラー 3 に、ほこりがたまってい ないかどうか調べます。 ほこりがたまっていると、ローラーの中央に筋が入 っているように見えます。
- 6. ローラーが汚れている場合は、消毒用アルコールで湿らせた綿棒を使ってふ き取ります。指でローラーをまわしながら、ほこりがすっかり取れるまでよ くふき取ってください。クリーニングの後、ローラーが中央位置から動いて いないことを確認します。
- 7. ローラーに綿棒の繊維質が残っている場合は、それを取り除きます。
- 8. ボールと固定リングを元の位置に戻します。
- 9. コンピューターの電源スイッチをオンにします。

付録A. トラブルシューティング

コンピューターの問題は、ハードウェア、ソフトウェア、またはユーザーのエラーによって発生することがあります。このセクションの情報を使用して、問題をご自分で解決するか、サービス技術員に渡すための役に立つ情報を収集することができる場合があります。

よくある問題

以下のリストをよくお読みになり、お客様の状態に合う問題記述がないか探してください。

ラピッドアクセス・ボタンをカスタマイズするときに、探している選択が見つからない。

ラピッドアクセス・ボタンをカスタマイズしていて、インターネット・ブラウザーやワード・プロセッサーなどの、希望する選択が見つからない場合は、カスタマイズ・スクリーンに表示されているオプションのリストをよく見てください。

「ラピッドアクセス キーボードのカスタマイズ」ウィンドウで必ず「すべてのプログラムを表示」をクリックしてください。 このオプションを選択すると、「スタート」→「プログラム」の順でクリックするときに表示されるすべてのフォルダーおよびプログラムのリストが見られます。プログラムを表示するには、1 つまたは複数のフォルダーを開く必要が生じる場合があります。

それでも希望するプログラムが表示されない場合は、「ラピッドアクセス キーボードのカスタマイズ」ウィンドウで「すべてのファイルを表示」をクリックします。このオプションを選択すると、システム上のすべてのドライブ、フォルダー、およびファイルのリストが表示されます。

「スタンバイ」ボタンが正しく作動しない。

「スタンバイ」ボタンが正しく作動するためには、お客様のコンピューターが Windows 98、Windows 95 バージョン 4.00.950B 以降を、Advanced Power Management (APM) のレベル 1.1 またはそれ以降のハードウェア・サポートと ともにインストールされている必要があります。

「スタンバイ」ボタンを押すとコンピューターがシャットダウンするが、ボタンを 2 度目に押したときにフル電力に戻らない場合、またはボタンを押したときに何も起こらない場合、お客様の省電力ソフトウェアが「サスペンド」オプションをサポートしていない可能性があります。

コンピューターが「サスペンド」オプションをサポートしているかどうか見つけ出すには、「スタンバイ」ボタンをクリックして、「サスペンド」オプションが表示されるかどうか確かめてください。「サスペンド」オプションがリストされ

る場合は、それを選択してみてください。「サスペンド」オプションが作動する場合は、コンピューターは低電力モードに入ります。「スタンバイ」ボタンを再び押すか、マウスを動かすと、コンピューターは 通常の電力に戻ります。「スタート」メニューから「サスペンド」オプションを選択したときにそれが作動しない場合には、「スタンバイ」ボタンは作動しません。「サスペンド」オプションが作動しない場合は、コンピューターの省電力設定を変更することが必要になる場合があります。

コンピューターの省電力設定を変更する手順:

- 1. 「 $\mathbf{A}\mathbf{9}$ ート」→「設定」→「 $\mathbf{3}\mathbf{2}\mathbf{7}$ ール パネル」の順にクリックします。
- 2. 「電源の管理」をダブルクリックします。

コンピューターの省電力設定について詳しくは、コンピューターに付属の資料を参照してください。

「ヘルプ」ボタンが正しく作動しない。

「ヘルプ」ボタンによって Windows のヘルプが開始しない場合は、コンピューターに Windows のヘルプがインストールされているか確認してください。「スタート」メニューから、「ヘルプ」をクリックします。「ヘルプ」にアクセスできない場合は、それがインストールされていなかった可能性があります。新しいコンポーネントのインストール方法については、Windows の資料を参照してください。

「CD/DVD」、「音量」、または「ミュート」ボタンが作動しない。

キーボード上の「CD/DVD」、「音量」、および「ミュート」ボタンは、オーディオ・ソフトウェアおよびサウンド・カードを備えるコンピューターでのみ作動します。

オーディオ・ソフトウェアがないか、独自のオーディオ・ソフトウェアをインストールした場合は、オーディオ・ソフトウェア・プログラムがキーボードと互換性がない場合があります。オーディオ・ソフトウェアを閉じて、「CD/DVD」ボタンをもう一度押します。ボタンを押すと、「Windows CD プレーヤー」または「Windows DVD」ソフトウェアが自動的に開きます。ボタンが「Windows CD プレーヤー」または「DVD」ソフトウェアでは作動するが、お客様のオーディオ・ソフトウェアでは作動しない場合、お客様のソフトウェアがキーボードと互換性がありません。

お客様のコンピューターにサウンド・カードがあること、またはサウンド・カードが正しく作動していることを確認するには、「Windows CD プレイヤー」プログラムを使用して、オーディオ CD をテストしてください。

オーディオ CD をテストする手順:

1. Windows を起動します。

- 2. コンピューターの CD-ROM ドライブにオーディオ CD を挿入します。
- 3. 「 $\mathbf{A}\mathbf{9}\mathbf{-}\mathbf{1}$ 」 \rightarrow 「 $\mathbf{7}\mathbf{1}\mathbf{0}\mathbf{0}\mathbf{5}\mathbf{0}$ 」 の順にクリックします。
- 4. 「アクセサリ」を選択します。
- 5. 「マルチメディア」を選択します。
- 6. $\lceil CD \ \mathcal{I} V V \rfloor \ \mathcal{E} D \ \mathcal{I} \cup \mathcal{E} D \ \mathcal{E$

サウンド・カードがないか、サウンド・カードが検出されない場合、サウンド・ カードに問題があることを知らせるエラー・メッセージを受け取ります。サウン ド・カードについて詳しくは、コンピューターまたはサウンド・カードに付属の 資料を参照してください。

ラピッドアクセス・ボタンがすべて作動しない。

ラピッドアクセス・ボタンがすべて作動していない場合は、ラピッドアクセス・ キーボード・ソフトウェアで「参照」メニューが使用可能になっている確認して ください。

ラピッドアクセス・ボタンを使用可能にする手順は、次のとおりです。

- 2. 「キーボード (ラピッド アクセス)」をダブルクリックして、「ラピッドア クセスキーボードのカスタマイズ」ウィンドウを開きます。
- 3. 「ラピッドアクセス キーボードのカスタマイズ」ウィンドウで「参照」をク リックします。
- 4. ラピッドアクセス・ボタンが有効になっているかどうかを検査します。
- 5. キーボードのほかのキーを検査します。 ほかのキーが作動しない場合は、ソ フトウェアを再ロードしてください。
- 6. バッテリーを検査します。 バッテリーの取り替えが必要になる場合がありま す。
- 7. 装置のチャネルを変更してください。 チャネルが設定されていなかったり、 ほかの装置の信号が妨害していることがあります。

それでもボタンが作動しない場合は、キーボードがコンピューターに正しく接続 されているか 確認してください。キーボードを接続する方法について詳しく は、このユーザー・ガイドの前のセクションを参照してください。

ラピッドアクセス・ボタンを使用すると、コンピューター・ゲー ムがロックするか、割り込まれる。

ラピッドアクセス・ボタンの画面表示は、一部のコンピューター・ゲームに干渉 する場合があります。ラピッドアクセス・ボタンを使用するときに、コンピュー ター・ゲームが正しく機能していない場合は、画面表示を使用不可にしてくださ い。画面表示を使用不可にする方法については、このユーザー・ガイドの前のセ クションを参照してください。

ボタンを 1 度押したのに、コンピューターが 2 度押したときのように応答する。

キーボードの「表示までの待ち時間」または「表示の間隔」の設定を変更することが必要な場合があります。

「表示までの待ち時間」または「表示の間隔」の設定を変更する手順:

- 1. 「スタート」 \rightarrow 「設定」 \rightarrow 「コントロール パネル」の順にクリックします。
- 2. 「キーボード」をダブルクリックします (「キーボード (ラピッド アクセス)」ではありません)。
- 3. 「**速度」**タブをクリックして、「表示までの待ち時間」または「表示の間隔」を出します。
- 4. 「表示までの待ち時間」スライダーを「長い」というラベルが付いた側に移動するか、「表示の間隔」 スライダーを「遅い」に移動します。
- 5. 「**OK**」をクリックします。

キーボードで入力できない、またはマウス・カーソルが動かない。

キーボードで入力できない場合、またはマウス・カーソルが動かない場合は、次のいずれかを試してください。

- 1. バッテリーを検査します。
- 2. 装置のチャネルを変更してください。 チャネルが設定されていなかったり、 ほかの装置の信号が妨害していることがあります。
- 3. サービス担当者に連絡してください。 装置に欠陥がある可能性があります。

拡張キーボード機能 (「ホット・ボタン」) または拡張マウス機能 (「スクロール・スティック」) が使用できない。

ホット・ボタンまたはマウス・スクロール・スティックを使用できない場合は、 次のいずれかを試してください。

- 1. ドライバーがロード済みかどうかを確認してください。
- 2. ドライバーは、ドライバー CD から再ロードするか、または工場出荷時にプリロードされている C:¥IBMTOOLS¥DRIVER ディレクトリーから再ロードできます。

キーボードのパフォーマンスが悪い。

キーボードのパフォーマンスが悪い場合、または文字が欠落する場合は、次のいずれかを試してください。

- 1. バッテリーが弱い場合は、バッテリーを取り替えてください。
- 2. ほかの装置の信号が妨害をしている場合は、キーボードのチャネルを変更する必要があります。

- 3. キーボードの位置を変更したり、デスクを金属製ではないデスクに取り替えてください。 レシーバーが金属製のデスクの上にある場合、あるいは大きな金属が近くにある場合は、場所を変更してください。
- 4. キーボードとレシーバーの距離が遠すぎることが原因かもしれません。キーボードとレシーバーの距離は、2 メートル以内にしてください。

マウスのパフォーマンスが悪い

マウスのパフォーマンスが悪い場合、またはカーソルが飛ぶ場合は、次のいずれかを試してください。

- 1. マウス・ボールとボール・ケージをクリーニングしてください。「スタート」 \rightarrow 「設定」 \rightarrow 「コントロール パネル」 \rightarrow 「マウス」のメニューにある「Mouse Suite Help」を参照してください。
- 2. バッテリーが弱い場合、または古い場合は、取り替えてください。
- 3. ほかの装置の信号が妨害をしている場合は、マウスのチャネルを変更する必要があります。
- 4. マウスが金属製のデスクまたは大きな金属製のオブジェクトの近くにある場合は、マウスの位置を変更してください。
- 5. マウスとレシーバーの距離が遠すぎることが原因かもしれません。マウスとレシーバーの距離は、2 メートル以内にしてください。

デュアル・ワイヤレス・レシーバーのキーボードまたはマウスの データ伝送 LED が常にオンになっている。

デュアル・ワイヤレス・レシーバーの伝送 LED が常にオンになっている場合は、次のことを試してください。

- 1. ほかの装置の信号が妨害している場合があります。
- 2. キーボードまたはマウスのチャネルを変更してください。

マウスを動かしてもカーソルが動かない。

マウスを動かしてもカーソルが動かない場合は、次のようにしてください。

- 1. マウスのバッテリーを変更します。
- 2. マウスのチャネルを変更します。
- 3. サービス担当者に連絡します。 装置に欠陥がある可能性があります。

拡張マウス機能 (スクロール・スティック) が機能しない。

スクロール・スティックが機能しない場合は、次のようにしてください。

1. マウス・ドライバーを CD または C:*IBMTOOLS*DRIVER ディレクトリーから 再ロードしてください。

マウスのパフォーマンスが悪い。

マウスのパフォーマンスが悪い場合、またはカーソルが飛ぶ場合は、次のようにしてください。

- 1. マウス・ボールとボール・ケージをクリーニングしてください。
- 2. マウスのバッテリーを変更します。
- 3. マウスのチャネルを変更します。
- 4. マウスが金属製のデスクまたは大きな金属製のオブジェクトの近くにある場合は、マウスの位置を変更してください。
- デュアル・ワイヤレス・レシーバーを大きな金属製のオブジェクトから遠ざけてください。
- 6. マウスと デュアル・ワイヤレス・レシーバーの距離を 2 メートル以内にしてください。

デュアル・ワイヤレス・レシーバーのマウスデータ伝送 LED が常にオンになっている。

デュアル・ワイヤレス・レシーバーのマウス・データ伝送 LED が常にオンになっている場合は、次のようにしてください。

1. マウスのチャネルを変更してください。

このセクションにリストされていない問題がある。

キーボードおよびマウスに関するその他のすべての問題について、ラピッド アクセス・ソフトウェアをアンインストールして再インストールしてみてください。

Windows で Rapid Access ソフトウェアをアンインストールして再インストールする手順:

- 1. 「スタート」 \rightarrow 「設定」 \rightarrow 「コントロール パネル」の順にクリックします。
- 2. 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。
- 表示されたリストの中から「IBM Rapid Access Wireless Keyboard」を 選択します。
- 4. 「追加と削除」をクリックします。
- 5. 「はい」をクリックします。
- 6. 表示されたリストの中から「Mouse Suite」を選択します。
- 7. 「追加と削除」をクリックします。
- 8. 「はい」をクリックします。
- 9. アンインストール手順が終了したら、コンピューターを再始動して、 CD-ROM ドライブに IBM Wireless Keyboard and Mouse CD を挿入してく ださい。
- 10. 「**スタート**」をクリックします。
- 11. 「ファイル名を指定して実行」を選択します。
- 12. x:¥setup と入力します。ここで、x は CD-ROM ドライブのドライブ名です。

オンラインおよび技術サポートを入手する方法の詳細は、付録 B を参照してく ださい。

付録B. Help and service

This section contains information on how to obtain online and telephone technical support.

Online technical support

Online technical support is available during the life of your product. Online assistance can be obtained through the Personal Computing Support Web site and the IBM Automated Fax System.

Online technical support		
IBM Personal Computing Support Web site	http://www.ibm.com/pc/support	
IBM Automated Fax System	1-800-426-3395 (U.S. and Canada)	

During the warranty period, assistance for replacement or exchange of defective components is available. In addition, if your IBM option is installed in an IBM computer, you might be entitled to service at your location. Your technical support representative can help you determine the best alternative.

Telephone technical support

Installation and configuration support through the HelpCenter will be withdrawn or made available for a fee, at IBM's discretion, 90 days after the option has been withdrawn from marketing. Additional support offerings, including step-by-step installation assistance, are available for a nominal fee.

To assist the technical support representative, have available as much of the following information as possible:

- · Option name
- Option number
- Proof of purchase
- · Computer manufacturer, model, serial number (if IBM), and manual
- Exact wording of the error message (if any)
- Description of the problem
- · Hardware and software configuration information for your system

If possible, be at your computer. Your technical support representative might want to walk you through the problem during the call.

For the support telephone number and support hours by country, refer to the following table or to the enclosed technical support insert. Support phone numbers are also available by clicking **HelpCenter phone list** on the IBM support Web page at

http://www.ibm.com/pc/support

If the number is not provided, contact your IBM reseller or IBM marketing representative. Response time might vary depending on the number and nature of the calls received.

Support 24 hours a day, 7 days a week		
Canada (Toronto only)	416-383-3344	
Canada (all other)	1-800-565-3344	
U.S.A. and Puerto Rico	1-800-772-2227	

付録C. Product warranties and notices

Warranty Statements

The warranty statements consist of two parts: Part 1 and Part 2. Part 1 varies by country. Part 2 is the same for both statements. Be sure to read both the Part 1 that applies to your country and Part 2.

- United States, Puerto Rico, and Canada (Z125-4753-05 11/97) (see 『IBM Statement of Limited Warranty for United States, Puerto Rico, and Canada (Part 1 - General Terms)』)
- Worldwide except Canada, Puerto Rico, Turkey, and United States (Z125-5697-01 11/97) (see C-5ページの『IBM Statement of Warranty Worldwide except Canada, Puerto Rico, Turkey, United States (Part 1 General Terms)』)
- Worldwide Country-Unique Terms (see C-8ページの『Part 2 Worldwide Country-Unique Terms』)

IBM Statement of Limited Warranty for United States, Puerto Rico, and Canada (Part 1 - General Terms)

This Statement of Warranty includes Part 1 - General Terms and Part 2 - Country-unique Terms. The terms of Part 2 may replace or modify those of Part 1. The warranties provided by IBM in this Statement of Warranty apply only to Machines you purchase for your use, and not for resale, from IBM or your reseller. The term "Machine" means an IBM machine, its features, conversions, upgrades, elements, or accessories, or any combination of them. The term "Machine" does not include any software programs, whether pre-loaded with the Machine, installed subsequently or otherwise. Unless IBM specifies otherwise, the following warranties apply only in the country where you acquire the Machine. Nothing in this Statement of Warranty affects any statutory rights of consumers that cannot be waived or limited by contract. If you have any questions, contact IBM or your reseller.

Machine - IBM Wireless Keyboard and Mouse

Warranty period* - One (1) year

* Contact your place of purchase for warranty service information. Some IBM Machines are eligible for on-site warranty service depending on the country where service is performed.

The IBM Warranty for Machines

IBM warrants that each Machine 1) is free from defects in materials and workmanship and 2) conforms to IBM's Official Published Specifications. The

warranty period for a Machine is a specified, fixed period commencing on its Date of Installation. The date on your sales receipt is the Date of Installation, unless IBM or your reseller informs you otherwise.

During the warranty period IBM or your reseller, if approved by IBM to provide warranty service, will provide repair and exchange service for the Machine, without charge, under the type of service designated for the Machine and will manage and install engineering changes that apply to the Machine.

If a Machine does not function as warranted during the warranty period, and IBM or your reseller are unable to either 1) make it do so or 2) replace it with one that is at least functionally equivalent, you may return it to your place of purchase and your money will be refunded. The replacement may not be new, but will be in good working order.

Extent of Warranty

The warranty does not cover the repair or exchange of a Machine resulting from misuse, accident, modification, unsuitable physical or operating environment, improper maintenance by you, or failure caused by a product for which IBM is not responsible. The warranty is voided by removal or alteration of Machine or parts identification labels.

THESE WARRANTIES ARE YOUR EXCLUSIVE WARRANTIES AND REPLACE ALL OTHER WARRANTIES OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THESE WARRANTIES GIVE YOU SPECIFIC LEGAL RIGHTS AND YOU MAY ALSO HAVE OTHER RIGHTS WHICH VARY FROM JURISDICTION TO JURISDICTION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION OR LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. IN THAT EVENT, SUCH WARRANTIES ARE LIMITED IN DURATION TO THE WARRANTY PERIOD. NO WARRANTIES APPLY AFTER THAT PERIOD.

Items Not Covered by Warranty

IBM does not warrant uninterrupted or error-free operation of a Machine.

Unless specified otherwise, IBM provides non-IBM machines WITHOUT WARRANTIES OF ANY KIND.

Any technical or other support provided for a Machine under warranty, such as assistance via telephone with <code>fhow-tol</code> questions and those regarding Machine set-up and installation, will be provided **WITHOUT WARRANTIES OF ANY KIND**.

Warranty Service

To obtain warranty service for the Machine, contact your reseller or IBM. In the United States, call IBM at 1-800-772-2227. In Canada, call IBM at 1-800-565-3344. (In Toronto, call 416-383-3344.) You may be required to present proof of purchase.

IBM or your reseller provides certain types of repair and exchange service, either at your location or at a service center, to keep Machines in, or restore them to, conformance with their Specifications. IBM or your reseller will inform you of the available types of service for a Machine based on its country of installation. IBM may repair the failing Machine or exchange it at its discretion.

When warranty service involves the exchange of a Machine or part, the item IBM or your reseller replaces becomes its property and the replacement becomes yours. You represent that all removed items are genuine and unaltered. The replacement may not be new, but will be in good working order and at least functionally equivalent to the item replaced. The replacement assumes the warranty service status of the replaced item.

Any feature, conversion, or upgrade IBM or your reseller services must be installed on a Machine which is 1) for certain Machines, the designated, serial-numbered Machine and 2) at an engineering-change level compatible with the feature, conversion, or upgrade. Many features, conversions, or upgrades involve the removal of parts and their return to IBM. A part that replaces a removed part will assume the warranty service status of the removed part.

Before IBM or your reseller exchanges a Machine or part, you agree to remove all features, parts, options, alterations, and attachments not under warranty service.

You also agree to

- 1. ensure that the Machine is free of any legal obligations or restrictions that prevent its exchange;
- obtain authorization from the owner to have IBM or your reseller service a Machine that you do not own; and
- 3. where applicable, before service is provided
 - a. follow the problem determination, problem analysis, and service request procedures that IBM or your reseller provides,
 - b. secure all programs, data, and funds contained in a Machine,
 - c. provide IBM or your reseller with sufficient, free, and safe access to your facilities to permit them to fulfill their obligations, and

d. inform IBM or your reseller of changes in a Machine's location.

IBM is responsible for loss of, or damage to, your Machine while it is 1) in IBM's possession or 2) in transit in those cases where IBM is responsible for the transportation charges.

Neither IBM nor your reseller is responsible for any of your confidential, proprietary or personal information contained in a Machine which you return to IBM or your reseller for any reason. You should remove all such information from the Machine prior to its return.

Production Status

Each IBM Machine is manufactured from new parts, or new and used parts. In some cases, the Machine may not be new and may have been previously installed. Regardless of the Machine's production status, IBM's appropriate warranty terms apply.

Limitation of Liability

Circumstances may arise where, because of a default on IBM's part or other liability, you are entitled to recover damages from IBM. In each such instance, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from IBM (including fundamental breach, negligence, misrepresentation, or other contract or tort claim). IBM is liable for no more than

- 1. damages for bodily injury (including death) and damage to real property and tangible personal property; and
- 2. the amount of any other actual direct damages, up to the greater of U.S. \$100,000 (or equivalent in local currency) or the charges (if recurring, 12 months' charges apply) for the Machine that is the subject of the claim. This limit also applies to IBM's suppliers and your reseller. It is the maximum for which IBM, its suppliers, and your reseller are collectively responsible.

UNDER NO CIRCUMSTANCES IS IBM LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING: 1) THIRD-PARTY CLAIMS AGAINST YOU FOR DAMAGES (OTHER THAN THOSE UNDER THE FIRST ITEM LISTED ABOVE): 2) LOSS OF, OR DAMAGE TO, YOUR RECORDS OR DATA; OR 3) SPECIAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING LOST PROFITS OR SAVINGS), EVEN IF IBM, ITS SUPPLIERS OR YOUR RESELLER IS INFORMED OF THEIR POSSIBILITY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATION OR **EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU.**

IBM Statement of Warranty Worldwide except Canada, Puerto Rico, Turkey, United States (Part 1 - General Terms)

This Statement of Warranty includes Part 1 - General Terms and Part 2 - Country-unique Terms. The terms of Part 2 may replace or modify those of Part 1. The warranties provided by IBM in this Statement of Warranty apply only to Machines you purchase for your use, and not for resale, from IBM or your reseller. The term "Machine" means an IBM machine, its features, conversions, upgrades, elements, or accessories, or any combination of them. The term "Machine" does not include any software programs, whether pre-loaded with the Machine, installed subsequently or otherwise. Unless IBM specifies otherwise, the following warranties apply only in the country where you acquire the Machine. Nothing in this Statement of Warranty affects any statutory rights of consumers that cannot be waived or limited by contract. If you have any questions, contact IBM or your reseller.

Machine - IBM Wireless Keyboard and Mouse

Warranty period* - One (1) year

* Contact your place of purchase for warranty service information. Some IBM Machines are eligible for on-site warranty service depending on the country where service is performed.

The IBM Warranty for Machines

IBM warrants that each Machine 1) is free from defects in materials and workmanship and 2) conforms to IBM's Official Published Specifications. The warranty period for a Machine is a specified, fixed period commencing on its Date of Installation. The date on your sales receipt is the Date of Installation, unless IBM or your reseller informs you otherwise.

During the warranty period IBM or your reseller, if approved by IBM to provide warranty service, will provide repair and exchange service for the Machine, without charge, under the type of service designated for the Machine and will manage and install engineering changes that apply to the Machine.

If a Machine does not function as warranted during the warranty period, and IBM or your reseller are unable to either 1) make it do so or 2) replace it with one that is at least functionally equivalent, you may return it to your place of purchase and your money will be refunded. The replacement may not be new, but will be in good working order.

Extent of Warranty

The warranty does not cover the repair or exchange of a Machine resulting from misuse, accident, modification, unsuitable physical or operating environment, improper maintenance by you, or failure caused by a product for which IBM is not responsible. The warranty is voided by removal or alteration of Machine or parts identification labels.

THESE WARRANTIES ARE YOUR EXCLUSIVE WARRANTIES AND REPLACE ALL OTHER WARRANTIES OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THESE WARRANTIES GIVE YOU SPECIFIC LEGAL RIGHTS AND YOU MAY ALSO HAVE OTHER RIGHTS WHICH VARY FROM JURISDICTION TO JURISDICTION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES. SO THE ABOVE EXCLUSION OR LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. IN THAT EVENT, SUCH WARRANTIES ARE LIMITED IN DURATION TO THE WARRANTY PERIOD. NO WARRANTIES APPLY AFTER THAT PERIOD.

Items Not Covered by Warranty

IBM does not warrant uninterrupted or error-free operation of a Machine.

Unless specified otherwise, IBM provides non-IBM machines WITHOUT WARRANTIES OF ANY KIND.

Any technical or other support provided for a Machine under warranty, such as assistance via telephone with how-to questions and those regarding Machine set-up and installation, will be provided WITHOUT WARRANTIES OF ANY KIND.

Warranty Service

To obtain warranty service for the Machine, contact your reseller or IBM. You may be required to present proof of purchase.

IBM or your reseller provides certain types of repair and exchange service, either at your location or at a service center, to keep Machines in, or restore them to, conformance with their Specifications. IBM or your reseller will inform you of the available types of service for a Machine based on its country of installation. IBM may repair the failing Machine or exchange it at its discretion.

When warranty service involves the exchange of a Machine or part, the item IBM or your reseller replaces becomes its property and the replacement becomes yours. You represent that all removed items are genuine and unaltered. The replacement

may not be new, but will be in good working order and at least functionally equivalent to the item replaced. The replacement assumes the warranty service status of the replaced item.

Any feature, conversion, or upgrade IBM or your reseller services must be installed on a Machine which is 1) for certain Machines, the designated, serial-numbered Machine and 2) at an engineering-change level compatible with the feature, conversion, or upgrade. Many features, conversions, or upgrades involve the removal of parts and their return to IBM. A part that replaces a removed part will assume the warranty service status of the removed part.

Before IBM or your reseller exchanges a Machine or part, you agree to remove all features, parts, options, alterations, and attachments not under warranty service.

You also agree to

- 1. ensure that the Machine is free of any legal obligations or restrictions that prevent its exchange;
- 2. obtain authorization from the owner to have IBM or your reseller service a Machine that you do not own; and
- 3. where applicable, before service is provided
 - a. follow the problem determination, problem analysis, and service request procedures that IBM or your reseller provides,
 - b. secure all programs, data, and funds contained in a Machine,
 - c. provide IBM or your reseller with sufficient, free, and safe access to your facilities to permit them to fulfill their obligations, and
 - d. inform IBM or your reseller of changes in a Machine's location.

IBM is responsible for loss of, or damage to, your Machine while it is 1) in IBM's possession or 2) in transit in those cases where IBM is responsible for the transportation charges.

Neither IBM nor your reseller is responsible for any of your confidential, proprietary or personal information contained in a Machine which you return to IBM or your reseller for any reason. You should remove all such information from the Machine prior to its return.

Production Status

Each IBM Machine is manufactured from new parts, or new and used parts. In some cases, the Machine may not be new and may have been previously installed. Regardless of the Machine's production status, IBM's appropriate warranty terms apply.

Limitation of Liability

Circumstances may arise where, because of a default on IBM's part or other liability, you are entitled to recover damages from IBM. In each such instance, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from IBM (including fundamental breach, negligence, misrepresentation, or other contract or tort claim), IBM is liable for no more than

- 1. damages for bodily injury (including death) and damage to real property and tangible personal property; and
- 2. the amount of any other actual direct damages, up to the greater of U.S. \$100,000 (or equivalent in local currency) or the charges (if recurring, 12 months' charges apply) for the Machine that is the subject of the claim. This limit also applies to IBM's suppliers and your reseller. It is the maximum for which IBM, its suppliers, and your reseller are collectively responsible.

UNDER NO CIRCUMSTANCES IS IBM LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING: 1) THIRD-PARTY CLAIMS AGAINST YOU FOR DAMAGES (OTHER THAN THOSE UNDER THE FIRST ITEM LISTED ABOVE); 2) LOSS OF, OR DAMAGE TO, YOUR RECORDS OR DATA; OR 3) SPECIAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING LOST PROFITS OR SAVINGS), EVEN IF IBM, ITS SUPPLIERS OR YOUR RESELLER IS INFORMED OF THEIR POSSIBILITY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATION OR EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU.

Part 2 - Worldwide Country-Unique Terms

ASIA PACIFIC

AUSTRALIA: The IBM Warranty for Machines: The following paragraph is added to this Section: The warranties specified in this Section are in addition to any rights you may have under the Trade Practices Act 1974 or other legislation and are only limited to the extent permitted by the applicable legislation.

Extent of Warranty: The following replaces the first and second sentences of this Section: The warranty does not cover the repair or exchange of a Machine resulting from misuse, accident, modification, unsuitable physical or operating environment, operation in other than the Specified Operating Environment, improper maintenance by you, or failure caused by a product for which IBM is not responsible.

Limitation of Liability: The following is added to this Section: Where IBM is in breach of a condition or warranty implied by the Trade Practices Act 1974,

IBM's liability is limited to the repair or replacement of the goods or the supply of equivalent goods. Where that condition or warranty relates to right to sell, quiet possession or clear title, or the goods are of a kind ordinarily acquired for personal, domestic or household use or consumption, then none of the limitations in this paragraph apply.

PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA: Governing Law: The following is added to this Statement: The laws of the State of New York govern this Statement.

INDIA: Limitation of Liability: The following replaces items 1 and 2 of this Section:

- 1. liability for bodily injury (including death) or damage to real property and tangible personal property will be limited to that caused by IBM's negligence;
- as to any other actual damage arising in any situation involving nonperformance by IBM pursuant to, or in any way related to the subject of this Statement of Warranty, IBM's liability will be limited to the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of the claim.

NEW ZEALAND: The IBM Warranty for Machines: The following paragraph is added to this Section: The warranties specified in this Section are in addition to any rights you may have under the Consumer Guarantees Act 1993 or other legislation which cannot be excluded or limited. The Consumer Guarantees Act 1993 will not apply in respect of any goods which IBM provides, if you require the goods for the purposes of a business as defined in that Act.

Limitation of Liability: The following is added to this Section: Where Machines are not acquired for the purposes of a business as defined in the Consumer Guarantees Act 1993, the limitations in this Section are subject to the limitations in that Act.

EUROPE, MIDDLE EAST, AFRICA (EMEA)

The following terms apply to all EMEA countries.

The terms of this Statement of Warranty apply to Machines purchased from an IBM reseller. If you purchased this Machine from IBM, the terms and conditions of the applicable IBM agreement prevail over this warranty statement.

Warranty Service

If you purchased an IBM Machine in Austria, Belgium, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Lithuania, Luxembourg, Netherlands, Norway, Portugal, Spain, Sweden, Switzerland or United Kingdom, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from either (1) an IBM reseller approved to perform warranty service or (2) from IBM.

If you purchased an IBM Personal Computer Machine in Albania, Armenia, Belarus, Bosnia and Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Czech Republic, Georgia, Hungary, Kazakhstan, Kirghizia, Federal Republic of Yugoslavia, Former Yugoslav Republic of Macedonia (FYROM), Moldova, Poland, Romania, Russia, Slovak Republic, Slovenia, or Ukraine, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from either (1) an IBM reseller approved to perform warranty service or (2) from IBM.

The applicable laws, Country-unique terms and competent court for this Statement are those of the country in which the warranty service is being provided. However, the laws of Austria govern this Statement if the warranty service is provided in Albania, Armenia, Belarus, Bosnia and Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Czech Republic, Federal Republic of Yugoslavia, Georgia, Hungary, Kazakhstan, Kirghizia, Former Yugoslav Republic of Macedonia (FYROM), Moldova, Poland, Romania, Russia, Slovak Republic, Slovenia, and Ukraine.

The following terms apply to the country specified:

EGYPT: Limitation of Liability: The following replaces item 2 in this Section: 2. as to any other actual direct damages, IBM's liability will be limited to the total amount you paid for the Machine that is the subject of the claim.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

FRANCE: Limitation of Liability: The following replaces the second sentence of the first paragraph of this Section: In such instances, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from IBM, IBM is liable for no more than: (items 1 and 2 unchanged).

GERMANY: The IBM Warranty for Machines: The following replaces the first sentence of the first paragraph of this Section: The warranty for an IBM Machine covers the functionality of the Machine for its normal use and the Machine's conformity to its Specifications.

The following paragraphs are added to this Section: The minimum warranty period for Machines is six months.

In case IBM or your reseller are unable to repair an IBM Machine, you can alternatively ask for a partial refund as far as justified by the reduced value of the unrepaired Machine or ask for a cancellation of the respective agreement for such Machine and get your money refunded.

Extent of Warranty: The second paragraph does not apply.

Warranty Service: The following is added to this Section: During the warranty period, transportation for delivery of the failing Machine to IBM will be at IBM's expense.

Production Status: The following paragraph replaces this Section: Each Machine is newly manufactured. It may incorporate in addition to new parts, re-used parts as well.

Limitation of Liability: The following is added to this Section: The limitations and exclusions specified in the Statement of Warranty will not apply to damages caused by IBM with fraud or gross negligence and for express warranty.

In item 2, replace "U.S. \$100,000" with "1.000.000 DEM."

The following sentence is added to the end of the first paragraph of item 2: IBM's liability under this item is limited to the violation of essential contractual terms in cases of ordinary negligence.

IRELAND: Extent of Warranty: The following is added to this Section: Except as expressly provided in these terms and conditions, all statutory conditions, including all warranties implied, but without prejudice to the generality of the foregoing all warranties implied by the Sale of Goods Act 1893 or the Sale of Goods and Supply of Services Act 1980 are hereby excluded.

Limitation of Liability: The following replaces items one and two of the first paragraph of this Section: 1. death or personal injury or physical damage to your real property solely caused by IBM's negligence; and 2. the amount of any other actual direct damages, up to the greater of Irish Pounds 75,000 or 125 percent of the charges (if recurring, the 12 months' charges apply) for the Machine that is the subject of the claim or which otherwise gives rise to the claim.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

The following paragraph is added at the end of this Section: IBM's entire liability and your sole remedy, whether in contract or in tort, in respect of any default shall be limited to damages.

ITALY: Limitation of Liability: The following replaces the second sentence in the first paragraph: In each such instance unless otherwise provided by mandatory law, IBM is liable for no more than: (item 1 unchanged) 2) as to any other actual damage arising in all situations involving non-performance by IBM pursuant to, or in any way related to the subject matter of this Statement of Warranty, IBM's liability, will be limited to the total amount you paid for the Machine that is the subject of the claim.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

The following replaces the second paragraph of this Section: Unless otherwise provided by mandatory law, IBM and your reseller are not liable for any of the following: (items 1 and 2 unchanged) 3) indirect damages, even if IBM or your reseller is informed of their possibility.

SOUTH AFRICA, NAMIBIA, BOTSWANA, LESOTHO AND SWAZILAND: Limitation of Liability: The following is added to this Section: IBM's entire liability to you for actual damages arising in all situations involving nonperformance by IBM in respect of the subject matter of this Statement of Warranty will be limited to the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of your claim from IBM.

TURKEY: Production Status: The following replaces this Section: IBM fulfills customer orders for IBM Machines as newly manufactured in accordance with IBM's production standards.

UNITED KINGDOM: Limitation of Liability: The following replaces items 1 and 2 of the first paragraph of this Section:

- death or personal injury or physical damage to your real property solely caused by IBM's negligence;
- 2. the amount of any other actual direct damages or loss, up to the greater of Pounds Sterling 150,000 or 125 percent of the charges (if recurring, the 12 months' charges apply) for the Machine that is the subject of the claim or which otherwise gives rise to the claim.

The following item is added to this paragraph: 3. breach of IBM's obligations implied by Section 12 of the Sale of Goods Act 1979 or Section 2 of the Supply of Goods and Services Act 1982.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

The following is added to the end of this Section: IBM's entire liability and your sole remedy, whether in contract or in tort, in respect of any default will be limited to damages.

NORTH AMERICA

CANADA: Warranty Service: The following is added to this section: To obtain warranty service from IBM, call **1-800-565-3344**. In Toronto, call **416-383-3344**.

UNITED STATES OF AMERICA: Warranty Service: The following is added to this section: To obtain warranty service from IBM, call **1-800-772-2227**.

Notices

This publication was developed for products and services offered in the U.S.A.

IBM may not offer the products, services, or features discussed in this document in other countries. Consult your local IBM representative for information on the products and services currently available in your area. Any reference to an IBM product, program, or service is not intended to state or imply that only that IBM product, program, or service may be used. Any functionally equivalent product, program, or service that does not infringe any IBM intellectual property right may be used instead. However, it is the user's responsibility to evaluate and verify the operation of any non-IBM product, program, or service.

IBM may have patents or pending patent applications covering subject matter described in this document. The furnishing of this document does not give you any license to these patents. You can send license inquiries, in writing, to:

IBM Director of Licensing IBM Corporation North Castle Drive Armonk, NY 10504-1785 U.S.A.

The following paragraph does not apply to the United Kingdom or any country where such provisions are inconsistent with local law: INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORPORATION PROVIDES THIS PUBLICATION FAS IS. WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Some states do not allow disclaimer of express or implied warranties in certain transactions, therefore, this statement may not apply to you.

This information could include technical inaccuracies or typographical errors. Changes are periodically made to the information herein; these changes will be incorporated in new editions of the publication. IBM may make improvements and/or changes in the product(s) and/or the program(s) described in this publication at any time without notice.

IBM may use or distribute any of the information you supply in any way it believes appropriate without incurring any obligation to you.

Any performance data contained herein was determined in a controlled environment. Therefore, the result obtained in other operating environments may vary significantly. Some measurements may have been made on development-level systems and there is no guarantee that these measurements will be the same on generally available systems. Furthermore, some measurements may have been

estimated through extrapolation. Actual results may vary. Users of this document should verify the applicable data for their specific environment.

Trademarks

The following terms are trademarks of the IBM Corporation in the United States or other countries or both:

IBM

HelpCenter

ScrollPoint

Microsoft and Windows are trademarks of the Microsoft Corporation.

Other company, product, and service names may be trademarks or service marks of others.

Federal Communications Commission (FCC) statement

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

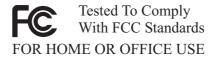
- · Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- · Consult an IBM authorized dealer or service representative for help.

Properly shielded and grounded cables and connectors must be used in order to meet FCC emission limits. Proper cables and connectors are available from IBM authorized dealers. IBM is not responsible for any radio or television interference caused by using other than recommended cables and connectors or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Responsible party:

International Business Machines Corporation New Orchard Road Armonk, NY 10504 Telephone: 1-919-543-2193



Industry Canada Class B emission compliance statement

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Avis de conformite a la reglementation d'Industrie Canada

Cet appareil numérique de classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Deutsche EMV-Direktive (electromagnetische Verträglichkeit)

Dieses Gerät ist berechtigt in Übereinstimmung mit dem deutschen EMVG vom 9.Nov.92 das EG-Konformitätszeichen zu führen.

Der Aussteller der Konformitätserklärung ist die IBM UK, Greenock.

Dieses Gerät erfüllt die Bedingungen der EN 55022 Klasse B.

European Union - emission directive

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 89/366/ECC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility.

IBM can not accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from a non-recommended modification of the product, including the fitting of non-IBM option cards.

This product has been tested and found to comply with the limits for Class B Information Technology Equipment according to CISPR 22/European Standard EN 55022. The limits for Class B equipment were derived for typical residential environments to provide reasonable protection against interference with licensed communication devices.

Union Européenne - Directive Conformité électromagnétique

Ce produit est conforme aux exigences de protection de la Directive 89/336/EEC du Conseil de l'UE sur le rapprochement des lois des États membres en matière de compatibilité électromagnétique.

IBM ne peut accepter aucune responsabilité pour le manquement aux exigences de protection résultant d'une modification non recommandée du produit, y compris l'installation de cartes autres que les cartes IBM.

Ce produit a été testé et il satisfait les conditions de l'équipement informatique de Classe B en vertu de CISPR22/Standard européen EN 55022. Les conditions pour

l'équipement de Classe B ont été définies en fonction d'un contexte résidentiel ordinaire afin de fournir une protection raisonnable contre l'interférence d'appareils de communication autorisés.

Unione Europea - Directiva EMC (Conformidad électromagnética)

Este producto satisface los requisitos de protección del Consejo de la UE, Directiva 89/336/CEE en lo que a la legislatura de los Estados Miembros sobre compatibilidad electromagnética se refiere.

IBM no puede aceptar responsabilidad alguna si este producto deja de satisfacer dichos requisitos de protección como resultado de una modificación no recomendada del producto, incluyendo el ajuste de tarjetas de opción que no sean IBM

Este producto ha sido probado y satisface los límites para Equipos Informáticos Clase B de conformidad con el Estándar CISPR22 y el Estándar Europeo EN 55022. Los límites para los equipos de Clase B se han establecido para entornos residenciales típicos a fin de proporcionar una protección razonable contra las interferencias con dispositivos de comunicación licenciados.

Union Europea - Normativa EMC

Questo prodotto è conforme alle normative di protezione ai sensi della Direttiva del Consiglio dell'Unione Europea 89/336/CEE sull'armonizzazione legislativa degli stati membri in materia di compatibilità elettromagnetica.

IBM non accetta responsabilità alcuna per la mancata conformità alle normative di protezione dovuta a modifiche non consigliate al prodotto, compresa l'installazione di schede e componenti di marca diversa da IBM.

Le prove effettuate sul presente prodotto hanno accertato che esso rientra nei limiti stabiliti per le le apparecchiature di informatica Classe B ai sensi del CISPR 22/Norma Europea EN 55022. I limiti delle apparecchiature della Classe B sono stati stabiliti al fine di fornire ragionevole protezione da interferenze mediante dispositivi di comunicazione in concessione in ambienti residenziali tipici.

Korean B급 규격 증명서 이 장치는 옥내용으로 보증되었으며 모든 환경에서 사용할 수 있습니다. この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

IBM

部品番号: 22P5229

Printed in Japan

(1P) P/N: 22P5229



日本アイ·ビー·エム株式会社 〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12